令和６年度第２回行方市総合教育会議

〇開催日時　　令和６年 11 月 25 日(月)　午前 11 時 02 分～午後 12 時 32 分

〇開催場所　　行方市役所　北浦庁舎２階　第２会議室

〇出席委員

行方市長	鈴木　周也
教育長	柏葉　伸一郎
教育長職務代理者	大﨑　あい子
委　員	明石　延之

〇事務局出席者

教育部長	谷川　達郎
学校教育課長	森作　保繁
生涯学習課長	宮内　　敏
学校教育課指導室長	大﨑　雅之
生涯学習課参事	齋藤　　俊
スポーツ推進室長	鈴木　喜政
北浦学校給食センター所長	細田　忠勝
学校教育課課長補佐	深澤　克利

１　開　　会

２　あいさつ

３　付議案件

(1)　令和６年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告(令和５年度実施事業)について

(2)　行方市立学校給食センターの現状と今後のあり方について

(3)　その他

・行方市いじめ及び不登校の現状と課題について(報告)

４　そ の 他

５　閉　　会

○議　事　録

１　開　　会

谷川部長から開会の宣言がなされました。

２　あいさつ

鈴木市長からあいさつがありました。

柏葉教育長からあいさつがありました。

３　付議案件

議事録署名委員に明石委員を指名しました。

(1)　令和６年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告(令和５年度実施事業)について

発　言　者	発　言　内　容
大﨑委員	公民館の活用状況を教えていただきたい。市民向けの公民館講座が好評であったとのことですが，どのような要因が考えられるのでしょうか。
宮内課長	令和５年度の市内３つの公民館の実績として，１公民館 10 講座を行っています。この講座の内容については，アンケート調査を実施し，ニーズに合った講座内容を考えています。
明石委員	学校施設管理について，麻生小学校は 50 年ほど経っています。他の小学校は新たに建築されており，建物についての差が大きくなっているところがあると思われます。修繕管理の見通しはいかがでしょうか。
森作課長	法定の検査等を実施しまして，指摘を受けた部分については随時修繕等をしています。学校側から修繕の要望があった場合は職員が現場を確認して対応し，予算を伴うものについては，協議をしながら随時適切に対応しています。当面麻生小学校については，現状維持していくということで進めています。
鈴木市長	今後，人口減少に対してのところの施設のあり方をどのように考えているか，財政計画もあるのでお聞かせいただければと思います。
宮内課長	公共施設等総合計画に基づきまして，その中で公民館統合という話が出ています。公民館運営審議会の中で，ご意見を伺いながら提案させていただきたいと思います。
森作課長	小学校については，出生数から見ますと児童数の減少が今後も見込まれますが，当面は３地区にある学校は，維持していかなくてはならないかと考えています。
鈴木市長	ハードの部分もしくはスペースの確保，また人的に足りないところは予算をいれていかないとならないと思っています。
柏葉教育長	データに基づいた計画の策定，タイムスケジュールの策定に着手してまいります。

(2)　行方市立学校給食センターの現状と今後のあり方について

発　言　者	発　言　内　容
大﨑委員	給食材料費にふるさと応援寄附金を活用しているとありますが，安定的な供給がされる見通しがあるのか教えてください。また，令和４年度の給食センターの修繕料が突出している要因はどのようなことでしょうか。
森作課長	ふるさと納税については，今後もある程度は財源として見られると考えています。
鈴木市長	ふるさと納税制度がある限りは，子育てもしくは教育に充てていく方針を考えています。仮にふるさと納税制度が終了した場合にも，この部分には費用を入れていかなくてはならないという方針です。
細田所長	給食センターは年間保守点検を実施しており，緊急を要さないものであれば次年度に予算を反映させて修繕をしていますが，施設が 20 年を超えており，老朽化が顕著になっています。軽微な修繕や衛生的な指摘に関しても，迅速に対応しています。
鈴木市長	行方市の給食費の所得による負担は，階層的にどうなっているか，所得の差による負担感の差がどのようになっているかを考えてなくてはいけません。所得のボリュームゾーンが，行方市はどこにあるのかを分析したいと思っています。今後，母子世帯，父子世帯，多子世帯においての給食費の負担感を考えると，財政に要請する金額は大きくなると考えられます。給食費は世帯所得によって変えるべきであると考えます。 今後，給食センターの建て替えの財源として何を考えるかといったところで，給食センターの統廃合もあるということを保護者の方にも理解をしていただき，給食費は給食センターの整備負担分ものせた上での積算をしてください。
柏葉教育長	今後試算し，詳細なデータ分析をしていく必要があるかと思います。

(3)　その他

・行方市いじめ及び不登校の現状と課題について(報告)

発　言　者	発　言　内　容
明石委員	夏休み前後の児童生徒への関わりが，電話対応や家庭訪問など各学校非常に丁寧に行われていると感じています。そのような働きかけが，不登校の人数が抑えられた一因になっていると思われます。
鈴木市長	スクールロイヤーの活用を進めていただきありがとうございます。研修等により教職員の法的理解を深めることにより，安心感をもって教育活動を行っていただきたい。

４　そ の 他

発　言　者	発　言　内　容
鈴木市長	本日挙がった議題は，非常に重要な案件です。今後，行方市における人材が健やかにそして活躍できるような状況を作らなければなりません。市もしくは全体として話を進めるべきものであると感じています。今後ともよろしくお願いいたします。

５　閉　　会

谷川部長から閉会の宣言がなされました。